

## ●県内公共交通網検討調査について

| 検討路線      | 年度      | 調査概要                                                                                                                    |
|-----------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 東京 1 2 号線 | 令和 3 年度 | ○ 事業性及び収支採算性の調査<br>事業性( $B/C > 1$ )の確保に必要な新駅の利用者数などについて簡易的な手法で調査し、一定規模以上の開発等が必要であることを確認した。                              |
|           | 令和 4 年度 | ○ 沿線集客施設利用者の鉄道需要に関する調査<br>沿線集客施設であるところざわサクラタウンでアンケート調査を実施し、施設利用者の出発地や鉄道の利用状況などについて取りまとめた。                               |
|           | 令和 5 年度 | ○ 延伸ルート(大泉学園町～東所沢)に関する調査<br>実現可能な複数の延伸ルートを調査し、建設コストや軌道及び駅施設を導入するための空間確保の容易性等、各ルートの特性を整理した。                              |
|           | 令和 6 年度 | ○ 既設鉄道駅との結節方法及び主要道路との交差方法に関する調査<br>東所沢駅との結節方法を調査し、乗換利便性、軌道及び駅施設を導入するための空間確保の容易性等を整理した。また関越自動車道との交差方法を調査し、施工性や経済性等を整理した。 |
|           | 令和 7 年度 | ○ 車両基地及び変電所に関する調査<br>複数のルートについて、車両基地及び変電所の規模や位置について調査し、設置に必要な空間確保の容易性等について整理した。                                         |